

平成29年度 保健福祉部 健康づくり担当部長の目標宣言

部長メッセージ		保健福祉部 健康づくり担当部長 井上 稔
<p>誰もが健康でいきいきとした暮らしの実現を目指すとともに、増加を続ける医療費の適正化を図るため、中期戦略プラン「連携・連動チーム」及び医療機関や大学などと連携を図り、健康づくりに欠かすことのできない体力づくりや食生活改善など市民の健康に対する意識を高め、一人ひとりが自主的に健康づくりに取り組む環境や機会の提供に努めます。</p> <p>また、疾病の予防や早期発見・早期治療に向けた健康診査や各種検診の充実に取り組みます。</p> <p>医療保険制度改革については、平成30年度から実施される新国民健康保険制度の円滑な実施に向け、的確・着実に対応してまいります。</p>		
部の主な役割	部を構成する課等	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療、健康づくり ・生涯スポーツの企画・調整、スポーツ振興 ・国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金 	健康づくり課、スポーツ課 保険年金課	

部の取組方針	
1	<p>【市民健康増進事業の推進を図ります】</p> <p>「健康づくり連携・連動推進チーム」により、組織間の横断的な連携を図り、健診・検診、運動、食育、生きがいづくりを4本柱として、医療機関や大学をはじめとする幅広い分野と連携し、市民の健康づくりを推進します。</p> <p>また、健康相談事業等を通じ、疾病予防や病気の早期発見・早期治療につなげるとともに、健康いせはら21計画、食育推進計画等に基づく食に対する意識啓発など、健康的な生活習慣の定着を図ります。</p>
2	<p>【体力づくり推進事業の推進を図ります】</p> <p>市民の運動実施率の向上と健康寿命の延伸を実現するため、誰もが、いつでも、どこでも生涯にわたりスポーツに親しめることができる環境づくりを進めます。</p>
3	<p>【医療保険制度改革への着実な対応を行います】</p> <p>平成30年度から実施される新国民健康保険制度「国民健康保険の事業運営を都道府県と市町村の共同運営」の実施に向け、着実に対応します。</p>

具体的な取組と達成目標				進捗状況 達成状況
NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	
1	市民健康増進事業の推進 (健康づくり課)	市民一人ひとりが自主的に健康の維持、増進を図るため、スポーツをはじめとする各分野や大学、医療機関等と連携し、保健・医療等の各事業を通じ、市民の健康づくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・健康相談等参加者数 6,250人 ・栄養相談等参加者数 3,350人 ・健康バス参加者数 550人 	
2	体力づくり推進事業の推進 (スポーツ課)	<p>東海大学との包括提携業務である「東海大学市民健康スポーツ大学」や、総合型地域スポーツクラブの運営支援を行い、運動の機会を提供し交流の場を設けます。</p> <p>また、住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」に参加、クルリン健康ポイント事業等の実施により、市民の健康づくり、運動・スポーツの習慣化を推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東海大学健康クラブの健康促進プログラムの提供を受ける市民の数 120人 ・伊勢原ふれすぽクラブ参加者人数 2,200人 ・チャレンジデー 住民参加率 60% ・クルリン健康ポイント事業参加者数 310人 	
3	医療保険制度改革への着実な対応 (保険年金課)	県と市町村による国民健康保険事業の共同運営化に伴う国民健康保険事業費納付金及び標準税率等を踏まえ、保険税率等の見直しを含め、医療保険制度改革への着実な対応を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・新国民健康保険制度への着実な対応 ・保険税率等の見直し 	